



駒岡小学校だより

6月号

すこしずつ 始めていきましょう

副校長 伊藤 みつみ

校庭の木々の緑が日に日に濃くなり、夏を感じる季節になってきました。毎年この季節は、各学年で様々な栽培活動が始まります。休校中の課題として、1年生と3年生には、アサガオや野菜の種を配り、ご家庭で種まきや栽培に取り組んでいただきました。ご協力ありがとうございました。学校では、先生方が野菜や植物の種まきや田おこしなどに日々取り組み、学校再開後に子ども達と共にできる日を願って毎日心を込めて世話をしていました。これから少しずつ始まる学校生活の中で、子ども達と一緒に栽培を楽しむことができると嬉しいです。



4年生の理科で育て

ひょうたん
る瓢箪です。



3年生は、キャベツを植
えました。もう、幼虫が
生まれています。



2年生は、ナス
やミニトマト
などの苗を育
てています。



7組が育てる野
菜です。ナス、
オクラ・・・い
ろいろです。

1年生の先
生方が植え
たアサガオ
です。



6月1日より始まる分散登校では、AグループとBグループに分け、一つの教室で過ごす児童数を半分にして感染予防に努めます。子ども達は、2か月という長い休校により、ご家族以外の人との関わりをできるだけ少なくして過ごしてきたことと思います。その中で、友達や先生と会えない寂しさや世の中に対する不安を感じているお子さんも多いのではないのでしょうか。その点を踏まえ、学校では、子ども達の心のケアと人との関わりづくりに配慮して少しずつ学習を進めていこうと思います。社会的距離は取りながらも心の距離は近づき、笑顔あふれる毎日にしていきたいものです。

保護者の皆様には、今後とも毎日の健康観察と検温、健康観察カードへのご記入を続けていただき、感染予防対策へご理解とご協力をお願いいたします。